

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2022年 2月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2022年 2月 1日発行 通巻346号

定時総会を

成功させよう!!

2月号目次

・ 目 次	2
・ 1月理事会報告	3
・ 定時総会の案内	7
・ 雪上技術講習会案内	8
・ 岳人あびこ・25周年報告	9
・ 山の会らんたん・山行報告	11
・ 山の日記念講演会案内	12
・ 全国連盟総会について	13
・ 2月・3月予定表	14

表 紙 説 明

「岳人あびこ」の25周年記念イベントに参加しました。
コロナ禍のなかで、全会員の参加で記念行事を成功させた報告は
地域に根ざして発展して来た「岳人あびこ」の歴史を感じました。

千葉県連には、会と会員を大事に活動している素晴らしい会が
あることを実感しました。

—— 編集者 ——

千葉県連盟 2022年 1月理事会報告

議事録作成者 永田 県連理事（君津ケルン山の会）

- ・実施日時：2022年 1月20日（木）19時～20時45分
- ・場 所：ZOOM会議
- ・参加会：君津ケルン山の会・かがりび山の会・あびこ岳人クラブ・ちば山の会2名
千葉こまくさハイキングクラブ・東葛山の会・船橋勤労者山の会・ふわく
ハイキングサークル・茂原道標山の会・松戸山の会・まつど山翠会
山の会らんたん・千葉民医連山を歩こう会・山の会「岳樺クラブ」
- 役員：広木会長・野田理事長・鶴田副理事長・伊東教遭委員長・安彦海外委員長
：山本全国理事

・議 事

1. 理事長挨拶（野田）

- ・新年度が始まりましたが、新型コロナオミクロン株が急拡大し、まん延防止等重点措置が千葉県にも発令され、各会の活動に悪影響を及ぼしそうです。今後の状況は不透明ですが、コロナに負けず活動していきたいと思います。
- ・現在役員会をはじめ、3月総会の準備に入っております。各会のご協力をお願いいたします。

2. 役員会報告（広木）

第56期・57期の活動方針について説明します。

- ・理事会の活動は、この方針を具体化し各委員会が実施することになります。
- ・専門委員会行事やZOOM講演会などを開催する事により、会員が県連活動に参加する意識づけが一番重要です。
- ・山での事故は絶対に起こさない決意を持った事故防止策を実施する。
- ・会員数拡大による組織強化を実施する。
若者の入会がない事や所属会員の退会をどう防ぐかなど、所属会ごとに要因を分析して県連としても、会員数拡大・組織強化に取り組む事が重要です。
- ・自然保護の取り組みについて。
県内の山岳3団体を中心に、台風と大雨により荒廃した登山道の整備に取り組むため、「房総の山復興プロジェクト」を設立した。各山岳会が受持ち区域を決めて登山道整備に取り組む事と、山岳3団体が協力して全域を対象として登山道整備に取り組めます。会員の参加・協力をお願いします。
- ・山の日記念講演会の実施。（田中陽希講演会・8月11日・千葉市民会館）
詳細は決定次第案内をします。
- ・ふれあいハイクの実施。台風とコロナの影響で3回中止になっている。障害者も楽しみにしているので是非とも実施したい。千障連会員以外の、障害者の参加を受け入れる、知人友人の参加紹介をお願いします。千葉県連会員以外のサポーターを一般募集する。参加者に千葉県連の取り組み等の理解を深めていただきたい。

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

- ・ 12月に事故は発生しませんでした。
- ・ 昨年度は合計5件の事故が発生しました。
- ・ 12月27日に教遭委員会を開催し、総会に向けて活動報告のレビューと活動方針の検討を行いました。

2) ハイキング委員会（田中）

- ・ 1/29 実施予定のロングハイクはコロナの影響で中止します。
約70名の応募があり、電車を使用してのハイキングは感染の恐れがあり中止にしました。

3) 組織委員会（野田）

- ・ 別添資料により各会の状況調査分析などについて説明があった。
- ・ 各会の状況調査およびコロナが会活動に与えた影響調査未提出の会は早急に提出願いたい。

4) 女性委員会（広木）

- ・ 各会からの女性委員会への参加が少ない。現在の4名体制では、今までと同様の活動しか実施出来ない。委員会の確立が課題であるので協力をお願いします。

5) 海外委員会（安彦）

- ・ 1月13日予定の委員会は、私のパソコンの不調により開催できなかった。このため定時総会議案書の海外委員会活動報告&方針（案）について意見を各委員に求めたところ一部の委員からメールで意見が届きました。

次回の委員会は2月10日を予定しており、1月13日にできなかった昨年開催された4回のオンライン講演会についての意見交換も実施します。

なお、登山時報2月号に今回のオンライン講演会について、「全国ハイキング・オンライン交流集会」で報告した原稿の一部が掲載されています。

6) 機関紙委員会（広木）

- ・ 各会の会報を担当している方や会の意見をちばニュースに反映させたい。
- ・ 山の会の機関紙なので山に関する記事が多いほうが良いと思う。
現在、ハイキング委員会や山の会らんとから積極的に投稿をいただいている。
ほかの会からも情報提供をお願いしたい。

4. 県連総会関連

- ・ 今回はコロナ感染が拡大しておりオンライン総会にする。
- ・ 実施日は3月5日（土）13時から16時まで。
- ・ 参加者は各会より代議員2名を選出し参加する。
理事は運営側になるので、各会からは理事を含め3名の参加になる。
- ・ ZOOMにより実施するため、事前に「代議員登録用紙」を送付する。
- ・ 県連の役員会・理事会として会長・理事長・副理事長・会計・各委員長・県連理事が参加する。
- ・ 総会を進めるにあたり、司会者・議長・書記・資格審査員を役員会で選任しますのでご協力をお願いします。

- ・各会に配布した議案書について、各会で協議・検討し意見等を取りまとめ2月10日までに県連役員会に役員メーリングリストで提出願いたい。
- ・2月17日の理事会で、各会の意見等について検討し、必要に応じて議案書を修正して各会に配信します。
その後、修正が必要な事項があれば、2月27日までに役員会まで提出願いたい。
なお、この修正を議案書に反映するか質疑応答にまとめるかは今後検討する。
- ・3月5日に県連の定時総会を行い議案書の説明・討議を行います。
総会参加者を60人程参加と考えており、賛否をその場で決めるのが難しいと思うので、その後3月12日までに役員会宛に各会代表者より連絡をいただきたい。
各会より2名参加しているが賛否は各会で1票とします。これを整理して3月の理事会で結果報告を行います。
- ・千葉県勤労者山岳連盟規約第6条で定時総会についての実施要項が定められている。しかし今回はコロナの影響で定められた方法でなくオンライン総会で実施する。これは同規約第14条で理事会はこの規約に定められていない問題が生じたときは規約の精神に基づいて処理することができるとある。今回はこの14条に基づいて、本日の理事会の承認を持ってオンライン総会とします。
- ・来年度役員選出の依頼
役員が空席では県連活動上支障をきたすので、2022年度は今まで空席だった副会長、事務局長、副会計を選出したい。
役員会の方からの提案として現在役員を出しておらず、会員数の多い会からの選出をお願いしたく、副会長を「千葉こまくさHC」事務局長を「松戸山の会」、副会計を「岳人あびこ」に協力を願いたく、各会に持ち帰りご検討をお願いいたします。また役員就任については、可能ならば2月理事会までにそれぞれの会より回答をお願いします。

5. 全国連からの情報展開（山本全国理事）

1) 第35回全国連総会

- ・2022年2月19日～20日にかけてホテルコンチネンタル府中で実施予定。
詳しくは1月27日の全国連盟理事会で実施の有無を決定する。
千葉県連からは、野田理事長、安彦役員、伊東役員が代議員として参加します。

6. 全国連からの連絡・情報提供等（山本全国理事）

- ・前回の拡大理事会で、ハイキング委員会の田上委員長から「首都圏の会でハイキング専門委員を選出していないのは千葉県連だけなので、千葉県連からもハイキング専門委員を選出してほしい」との打診があった。

7. その他協議・連絡事項

1) 各会よりの報告・連絡事項等

- ・岳人あびこ
1月10日に岳人あびこの25周年を祝う会を開催しました。この会に千葉県連から広木会長と野田理事長に出席していただきました。
記念行事として、コロナ禍でも無理なく実施できる茨城の山を選び実施しました。
(ちばニュース2月号に、25周年記念行事報告を掲載しました)

・ まつど山翠会

昨年20周年でしたがコロナの影響で催しができず、記念誌だけ作成しました。

2) その他

・ 安彦海外委員長

総会代議員の登録案内をエクセルで作成し、各会に配信しますので、「代議員の氏名・所属会・携帯電話番号・メールアドレス」を記入し、提出期限厳守で、役員会までメールで提出して下さい。

総会の補足説明ですが、通常の総会では会員数で代議員数が異なり、本来は会員数が多い会は代議員数が2名より増える。

今回はZOOMで行うため代議員数を2名に固定しましたが、会員が14名以下の会は従来通り代議員は1名の選出でお願いします。

ZOOMでの会議はスマホでも参加可能ですが、あらかじめスマホにZOOMのアプリを入れておく必要がある。

・ 広木会長

今回初めての試みとしてオンライン総会を実施する。このことから代議員数も制限される。議案の賛否を問うときに賛成か反対かを会として議案書を十分討議して会の意見をきちんとまとめたうえで総会に参加していただきたい。

・ 鶴田副理事長

はじめてのオンライン総会ですが、これだけ議論し準備していただき立派な総会になると思っています。初めに広木会長から示していただいた、千葉県連としての方針に基づき、総会以後具体的に何をやるのかを提案し、議論することが一番大切なことだと考えている。その活動の中心になるのが理事であり役員だと思う。理事会で自分たちが取り決めたテーマに基づいて活動し、進捗状況を報告することで、従来よりもプレッシャーのある理事会になると思います。

しかし、これは逆にやりがいのある理事会になると思う。こういった形で盛り上がった意義のある理事会にしたい。

定時総会までの予定

1月20日 1月理事会 定時総会日程、オンライン実施を提案し：承認を得る。

事前配布した議案書（案）の要点説明、各会に討議を依頼する。

2月10日 議案書（案）の質疑締め切り日、各会より役員会に提出する。

役員会で討議し、各会に回答する。

2月17日 2月理事会 役員会より議案書（案）の質疑回答を各会に行う。

質疑回答内容について、各会で確認する。

3月05日 13：00～16：00 オンライン総会を開催。

事前に、定時総会参加の招待メールを配信する。

議案書の内容確認、討議の実施。

定時総会での賛否承認は実施せず、後日メールで賛否確認を行う。

3月12日 議案書（案）の賛否締切日、役員会に各会の賛否結果を報告

賛否結果を各会に連絡する。

3月17日 3月理事会 役員会より、各会に総会議案書の賛否承認結果を報告

千葉県勤労者山岳連盟

第 56 期（2022 年）・第 57 期（2023 年）定時総会の案内

2022 年 1 月 25 日 県連盟理事長 野田久生

表記総会を下記要項にて行います。定時総会は 2 年毎に開催しております。
各会におかれましては、当総会に代議員の参加をお願い致します。
総会招集通知は、2 月初めに代議員登録申請書と同時に会長より各会に送付します。

- ・ 日 時 2022 年 3 月 5 日（土）13:00～16:00 オンライン総会
最近のオミクロン株感染拡大により、参加者の安全配慮によりオンライン
総会としました。（ZOOM 利用）
- ・ 参加者 各会代議員・県連役員・各会理事
- ・ その他 総会議案書と総会資料は事前に各会に電子データでお送りします。
各会で事前に討議をお願いします。

■総会議案書及び資料の要点

1. 議案書・資料の構成

- 1) 利用者の利便性を考慮して、「議案書」と「資料集」の分割構成としました。
- 2) 委員会活動を、前期（第 54 期、第 55 期）の活動報告と、
今期（第 56 期・第 57 期）の活動方針の構成としました。

2. 第 56 期、第 57 期定時総会のスローガン

- 1) 親しみの持てる、千葉県連盟を目指そう。
- 2) 安全で楽しい山行のため、学習活動を充実しよう。
- 3) 新しい仲間を迎える、迎えられる会をつくろう。
- 4) 房総の豊かで美しい自然を守る運動に参加しよう。
- 5) 千葉県連盟活動を、多くの会員の参加で活発にしよう。

3. 県連活動の要点

- 1) 県連活動は委員会活動が主体です。この活動を充実していくために各会からの積極的な委員会への参加を要望します。
- 2) 組織強化・会員拡大に取り組みます。
- 3) 「千葉県の自然を守る取り組み」に参加します。
 - ・ 「房総の山復興プロジェクト」への参加
千葉県の山岳他団体、協力組織と共同で表記プロジェクトに参加します。
 - ・ 8 月 11 日（木）「山の日記念行事」に参加します。

2022 雪上技術講習の案内

千葉県連教育遭難対策委員会

残雪期の事故防止を目的として、雪上技術講習を実施します。
今回は教遭委員が指導員として参加者の訓練を支援します。
なお、新型コロナウイルス感染状況により中止することもありますので、予めご了承ください。

記

主 催 : 千葉県連教育遭難対策委員会
日 時 : 4月2日(土) 7時30分集合 8時開始～13時終了
場 所 : 谷川岳・マチガ沢出合い付近
積雪が少ない場合は、他の場所に変更(事前に連絡します)
講習内容: 残雪期の雪上技術訓練 初級及び中級
雪上歩行、ストック・ピッケルの使い方、滑落停止、
ザイル(ロープ)ワーク
教材を事前に配布しますので事前学習を行ったうえで参加願います。
募集人数: 未定(指導員の確保状況により募集人数を決めます)
参加費 : 無料
持参装備: 雪山装備一式(アイゼン ピッケル ハーネス カラビナ スリング
ヘルメット)
申込み先: 別紙申込書にて各会理事より3月18日までに教遭委員会 伊東へ
<itou2385@yahoo.co.jp>090-1774-3384



2021年4月に実施した雪上技術講習会のスナップです

岳人あびこ創立 25 周年記念行事実施報告

岳人あびこ 高橋芳恵

令和 4 年 1 月 10 日 13:00～16:30 我孫子市民プラザホールにおいて 25 周年記念イベントを実施し、すべての 25 周年行事を無事終了いたしましたことを報告いたします。

来賓として県連から広木会長・野田理事長のご出席をいただき、温かいご祝辞を頂戴し、イベントの格式を高くしていただきました。大変ありがたかったです。

当会の周年行事は 5 年ごとに行っています。通常は集中登山として富士山周辺・八ヶ岳・谷川岳・尾瀬と今まで実施してきましたが、コロナ禍の今回をどうするのか一昨年秋に会員にアンケートを取り、会員の希望により記念山行・記念品・記念イベントを 3 つのグループに分かれて昨年春からそれぞれが各委員長を中心に企画しました。記念山行は従来のように大きな山に一斉に集中した方がよいという意見と近くの山を数多く皆が参加できるようにした方がよいとの意見があり、コロナ禍で無理なく実施できることを念頭に茨城の 16 コースの山を選定しました。結果は今まで気付かなかった茨城の山の良さにびっくり！

近くでこれ程、素晴らしい山があるとはと 10 月 9 日に始まり、12 月 11 日に終了するまでのべ 184 名の参加を得て大好評の記念山行となりました。コロナ禍の中、山行に行けない中でじっくりと話し合い計画できたことが良い結果となりました。

【記念山行】 (コースタイム・詳細は岳人あびこホームページに掲載しています)

実施日	コース	グレード
10/9	神峰山～高鈴山～助川山	2 A
10/16	宝篋山	1 A
10/16	八溝山～池ノ平	2 A
10/23	生瀬富士～月折山	2 B
10/24	愛宕山～難台山～吾国山	2 A
10/30	三鈴室山～妙見山～前室山	2 B
11/6	筑波山	1 A
11/6	堅割山～土岳	1 A
11/10	奥久慈男体山～白木山～高崎山	2 B
11/13	加波山～丸山～足尾山～きのこ山	1 A
11/12 ～ 13	花園山奥の院・栄蔵室～花園山 和尚山	2 A 1 B
11/27	仏頂山～高峰	1 A
12/4	御嶽山～雨引山～燕山～加波山	2 A
12/11	小町山～朝日峠展望公園～雪入山～黒文字平	2 A
雨のため中止	奥久慈男体山～月折山	2 B

【記念品】

記念 T シャツをモンベルで作成し、腕に 25 周年をあしらった当会独自のエンブレムをつけました。



【記念イベント】

会員の得意技や友人の協力を得て楽しく過ごしました。

出し物 獅子舞い・笑い神社

獅子に邪気を払ってもらい



「笑い神社」の巫女さんから大吉の福をプレゼント

講演

「日本の山から南極へ」と題して当会会員の友人、樋口和生様にご講演いただきました



写真コンテストとカレンダー作成

35 名の会員から 127 点の写真が寄せられイベント会場でスライドショーを楽しみました。

全作品から選考委員により優秀作品が選ばれ、四季に分けて 13 作品を発表し、岳人あびこオリジナルカレンダーを作成し 2 月に配布の予定です。

愛宕山 305m～難台山 553m

電車で気軽にハイキング 新年山行（初詣）報告

柏山の会らんたん 小川理恵

<記録>

柏駅 6:59＝岩間 8:07 勝田行

岩間駅 8:20—愛宕神社 9:15—愛宕山 9:40—見晴らしの丘—南山展望台 10:20—

団子石峠 10:55—難台山山頂 12:05／下山 12:50—南山展望台 14:10—愛宕山
15:00—岩間駅 16:00 岩間駅 16:25＝柏駅 17:36

当初、都留アルプスの予定でしたが、コロナの感染拡大の兆しがあり、乗り継ぎが多く混雑も予想されたので急遽、茨城の難台山への山行に変更。

参加者の中には昨年入会したNさん、Hさんもいました。

柏から電車で1時間程の静かな岩間駅前を歩き始める。すれ違う地元の方々の朝の挨拶を受け、気持ちよく元気が出そう。

今日の山は低山ながらアップダウンのある手強いコース。道標に従ってアスファルトをショートカットし9名は愛宕神社へ向かう。おそらく皆さん丁寧にお参りしたことでしょう。残りの4名は神社を省き駐車場まで、そして合流。

9:30 登山道に入る。10:30 南山展望台で一休みし緩やかに続くアップダウンを繰り返し団子石峠へ進む。この時期は地味な色合いが多い景色だが。赤い実をつけたアオキが鮮やかに光っていた。この辺りまでは足元にもまだまだ余裕あり。団子石峠を通過し次から次へときついアップダウンを繰り返し、団子石山とか大福山とか美味しそうな名前のピークを越え、12:05 難台山山頂に到着。

筑波山が見える。愛宕山の参道入口には早くも蟠梅がさいていた。春には桜も咲き登山者の目をたのしませてくれることでしょう。

春よ来い、早く来い♪

新年早々に皆さんとご一緒でき、又たっぷりと歩きとても充実し楽しい一日でした。参加していただきありがとうございました。



田中 陽希氏

「山の日」記念講演会のご案内

- ・ 実施日 2022年8月11日(木)山の日 13時～16時
- ・ 会 場 千葉市民会館(JR千葉駅より・徒歩3分)
- ・ 講演者 田中 陽希氏
- ・ 主 催 「房総の山復興プロジェクト」

田中 陽希氏 紹介

- ・ 明治大学卒業後 山岳・アウトドアガイドとして幅広く活動中
- ・ 2012年・2013年 パタゴニア・エクスペディションレースに出場し2年連続2位となる。
- ・ 2014年～2021年 「グレートトラバース百名山一筆書き」「グレートトラバース2」「グレートトラバース3」人力踏破に挑戦
この様子はNHKで放送されてフアンも多い。

「房総の山復興プロジェクト」について

先の台風と大雨により房総の自然は大きな被害を受けました。その後、房総の登山道の復旧には多くの団体、個人のボランティアが取り組んでいます。しかし、安心して登山が出来るまでには復旧出来ていません。千葉県連盟では、個人で復旧作業に取り組んでいる会員のサポートにとどまっています。房総の山を、安心して楽しむために早急に登山道の復旧作業に取り組む必要があります。

この様な現状を打開し、房総の山復興に取り組む事を目的として千葉県内の山岳3団体が参加して「房総の山復興プロジェクト」を立ち上げました。

千葉県連盟は創立以来、房総の自然保護に取り組んで来ました。その活動を継続するために、多くの会員の参加・協力をお願いします。

問い合わせ先・要望は 千葉県連 広木国昭

Eメール：danohiro@jcom.zaq.ne.jp

日本勤労者山岳連盟 第35回総会について

日本勤労者山岳連盟・第35回総会が下記のとおり実施されます。

- ・実施日 2022年2月19日（土） 13時開会
20日（日） 13時閉会

- ・会場 ホテルコンチネンタル（東京都府中市）

- ・議題 1, 第34期下期活動報告・決算報告
2, 第35期上期活動方針・予算決定
3, 全国連盟役員選出
4, その他

- ・代議員 千葉県連盟からは以下の3名が参加します。

- ・野田 理事長（かがりび山の会）
- ・安彦 海外委員長（東葛山の会）
- ・伊東 遭難教育委員長（かがりび山の会）

（参考）代議員は、県連盟会員数の比率で選出されます。

千葉県連盟会員数 657人：代議員3名です。

- ・代議員・参加費 一人6,000円（県連負担）

交通費 2人まで全国連盟負担

1名は県連盟負担

- ・傍聴者・参加費・交通費は県連負担

（今回は傍聴参加希望者ありませんでした）

- ◆ 総会終了後、総会決議・決定集が出されます。全国連盟の活動方針を会活動に活かすために、各会に配布したいと思います。

- ◆ 全国連盟活動に参加する機会は少ないと思います。

全国規模の各種集会や講習会が実施されていますが、千葉県連盟からの参加は少ないのが現状です。

実施会場が遠い事や少人数での参加が厳しい等があります。

何より全国連盟と各会との中間組織として、県連盟の活動にも要因があります。県連盟として改善する事が重要です。

（文責 千葉県連盟会長 広木 国昭）

県連予定表

3月			2月		
日付	曜日	県連行事予定	日付	曜日	県連行事予定
1	火		1	火	
2	水	役員会（ZOOM）	2	水	役員会（ZOOM）
3	木	定時総会招待メール（URL）配信	3	木	
4	金		4	金	
5	土	定時総会 13時～16時（ZOOM）	5	土	
6	日		6	日	
7	月		7	月	
8	火		8	火	
9	水		9	水	
10	木		10	木	海外委員会（ZOOM）
11	金		11	金	建国記念日
12	土		12	土	
13	日		13	日	
14	月		14	月	
15	火		15	火	
16	水		16	水	
17	木	理事会	17	木	理事会（ZOOM）
18	金		18	金	
19	土		19	土	
20	日		20	日	
21	月		21	月	
22	火		22	火	
23	水		23	水	天皇誕生日
24	木		24	木	
25	金		25	金	
26	土		26	土	
27	日		27	日	
28	月	教遭委員会（ZOOM）	28	月	教遭委員会（ZOOM）
29	火				
30	水				
31	木				

事故発生時の連絡先

◎事故一報は事故発生後一か月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

千葉県勤労者山岳連盟

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： https://www.cwaf.jp